

SAFETY TOWN

安心安全なまちづくり

薄市小学校で防犯教室開催

6月29日(木)、薄市小学校で、防犯教室が開催されました。

五所川原警察署の署員が、不審者役となつて校内を徘徊。先生方は、子どもたちを安全な場所へ避難させ、交番へ通報。駆けつけた内漏駐在所の長谷川さんが、見事に不審者を取り押さえました。

また、その後体育館で、紙芝居を使った安全対策のお話を真剣に聞いていました。



街路灯ありがとうございます

7月4日(火)、東北電力株式会社五所川原営業所で、「地域の明るい街づくり」の一環として東北電力株式会社五所川原営業所と株式会社ユアテック五所川原営業所から当町に街路灯一基が寄贈されました。頂いた街灯は近くに民家がなく、心細いと要望のあった、小泊小学校の通学路に設置する予定です。



交通死亡事故ゼロ千日達成

7月10日(月)、青森県警察本部本部長室で、7月6日午前0時をもって達成した、町交通死亡事故ゼロ千日の表彰受けました。

この日は、県警長尾本部長より、町交通安全対策協議会会長小野俊逸と中泊町交通母の会会長古川和枝に表彰状が手渡されました。

小野協議会長は「ゼロ千日に満足することなく、更なる記録の更新を目指し次の目標をゼロ二千日に定め運動を進めていきます。」と目標を語り、気を引き締めていました。

交通ルールとマナーを守り、交通安全に心がけましょう。



第24回リレー式青空交通安全大会でパレード

7月21日(金)に、交通死亡事故0千日達成記念及び二千日到達祈願町民総決起大会を兼ねて、交通安全パレードが行われました。死亡事故0千日を達成したことが、報告され、今後も死亡事故が起らないよう参加者全員で誓い合いました。

その後行われたパレードでは、中里幼稚園の園児48名の鼓笛演奏とともに、約200人が商店街を練り歩き交通安全を呼びかけました。



北光寿大学 「人権問題の講話」 受講

7月3日(月)、五所川原地方事務局の福土支局長が講師となり、人権問題についての講話がありました。これは、法務局との共催事業として行われ、参加した受講生は、真剣に耳を傾けていました。また、終了後には、ピンポウリングで、体を動かし、楽しんでいました。今後この大学は、様々な計画を立てているとのことなので、興味がある方は、参加してみたいかがでしょうか。

問合せ先 教育委員会 小泊事務所
64・2679



「社会を明るくする運動」 で保護司・更生保護婦人会 が町内パレード

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪非行のない明るい社会を築くため、7月3日(月)に町内でパレードを行いました。出発式では、代表して菊池さんが法務大臣のメッセージを伝達しました。

「ふれあいと 対話が築く、明るい社会」を合い言葉に、力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築きましょう。



シルバー人材センターが ボランティアで植木の剪定

7月4日(火)から7日(金)の日程で、シルバー人材センターが、町内の各施設の剪定作業を行いました。

この剪定は、講習会を兼ねて行われ、参加者の一人は「今日が、初めての剪定で、足場をかけるのも難しい。」と話していました。



中里高校生が町内各所で インターンシップを実施

7月4日(火)から6日(木)にかけて、中里高校生がインターンシップ(就業体験活動)を行いました。

中泊町社会福祉協議会には、秋田谷夏希さん、小山内恵利子さん、長利恵里さんの3名が訪れ、バスの添乗員や、温泉利用者への血圧測定などを体験しました。参加者の1人は、「福祉の仕事をしてみたいと思っていたから。」と作業をしながら話してくれました。また、温泉利用者からドップという、ゲームを教えてもらい、一緒に楽しんでいました。

